

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名 心房細動における右房リモデリングとアブレーション後再発の関連についての検討』

研究機関名 東邦大学医療センター 大橋病院

研究責任者 循環器内科 職位・氏名 教授 中村 正人

【研究の目的】

東邦大学医療センター 大橋病院 循環器内科では、従来から心房細動の発生・維持に強く関与をしている左房に対する検討だけでなく、右房がいかに心房細動に関連しているかを検討することを目的として本研究を計画しました。

この研究で得られる成果は、今後の日本人での心房細動患者さまの治療に有益な情報を与えることにつながります。

【研究対象および方法】

この研究は、(医学部／東邦大学医療センター大橋病院)倫理委員会の承認を得て実施するものです。

対象者:2016年6月～2020年6月までに東邦大学医療センター大橋病院循環器内科において、心房細動の診断にてカテーテルアブレーション治療を受けた方。研究対象者数は280人を予定しています。

方 法:これまでの診療録のデータから抽出した臨床情報を解析します。

【研究に用いられる試料・情報】

試料:血液、心電図 等

情報:病歴、診療の治療歴、術後経過、個人情報 等

【研究組織】

代表施設名:大橋病院 研究代表医師:中村 啓二郎 役職:助教

【個人情報について】

研究に利用する情報は、患者様のお名前、住所など、個人を特定できる個人情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはありません。

本研究に関してご質問のある方、診療情報等を研究に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大橋病院 循環器内科

職位・氏名 助教 中村 啓二郎

電話 03-3468-1251 内線 7125